

社団法人南相馬市除染研究会の目的

平成23年9月15日(木)

高橋 亨 平

1) 社団法人 南相馬市除染研究会の目的

南相馬市の復興計画の中で、最も重要な課題は、未来であり夢である。それらは全て、子供達にかかっている事は明らかである。従って妊婦、子供達は徹底して守らなければ、南相馬市の将来は無い。原発事故による汚染された環境をもとに戻す事は決して簡単ではない。しかし、皆が行動を起こし、英知を集め、除染を実行しているうちに、いろいろな事が分かり、道は開けつつあり、不可能ではない事が少ずつ、判明して来ている。その中で、はっきりしたことは、除染とは科学そのものであり、後世にそのデータ残さなければならない重大な任務が我々に課せられていることを認識しなければならない。そのためには、線量測定専門プランナーが、作成した綿密な測定の結果に基づいて除染が実行され、管理監督下で綿密に行なわなければならない。そして、単純な労働である作業部隊が計画を忠実に実行し、作業中、作業終了後も再度、綿密な測定により検証し、不良で不完全な部分を再度改善することが重要である。その事を通して新しい地場産業、職業の構築を推進することにある。そして又、そこだけに留まらず、自然エネルギーの開発実践、バイオテクノロジーの研究、放射線医学研究所の誘致、農地の除染研究、ビル、ハウス、炭酸ガス農業、水耕栽培、沿岸陸上での養殖漁業の研究、ロボット工学等、全ての分野に亘って研究を実践し、世界に冠たる研究所を作り、南相馬市の復興に貢献する事にある。